

## 「妻の生まれ育った故郷で農業の楽しさを知る」

重原 智明 (35 歳)・あゆみ (39 歳) Uターン  
(西予市)



### 1 就農の動機・理由

結婚を機に、妻が生まれ育った西予市へ移住してきた。その際に紹介された地元の農事組合法人での研修を通して、農業の面白さを実感した。

妻の実家が稲作農家を営んでいたこともあり、義父の水田経営を一部継承するとともに、研修で学んだ白ネギやゆずも加えて新たに農業に取り組み始めた。

### 2 農業経営の概要

#### ○経営の展開

| 項目   | 就農時の経営<br>(平成 31 年)                       | 現在の経営<br>(令和 3 年)                                   | 将来の経営<br>(令和 6 年)                                      |
|------|---|---|--|
| 労働力  | 男 1 人(本人)<br>女 1 人(妻)                     | 男 1 人(本人)<br>女 1 人(妻)                               | 男 1 人(本人)<br>女 1 人(妻)                                  |
| 経営耕地 | 水田 192 a<br>樹園地 0 a                       | 水田 567 a<br>樹園地 45 a                                | 水田 835 a<br>樹園地 45 a                                   |
| 経営内容 | 水稲 112 a<br>大豆 74 a<br>白ネギ 3a<br>さつまいも 3a | 水稲 350 a<br>麦 62 a<br>大豆 127 a<br>白ネギ 15a<br>ゆず 45a | 水稲 500 a<br>麦 300 a<br>大豆 300 a<br>白ネギ 35 a<br>ゆず 45 a |

#### ○農業用施設

倉庫 1 棟

#### ○主要農業機

トラクター 2 台

コンバイン 2 台

田植え機 1 台

自走式動力噴霧器 1 台

軽トラック 1 台

### 3 あしあと

#### (1) 就農までの主な経歴

(智明)

出身地 新潟県

職歴 東京都内書店勤務

就農研修歴

農事組合法人 加茂ファーム  
(H29. 4～H31. 3)

(あゆみ)

出身地 愛媛県西予市

職歴 市内保育園勤務、

食品関係勤務

東京都内書店勤務

(智明、あゆみ)

就農年月 平成 31 年 4 月

#### (2) 就農時の思い

結婚を機に妻の実家の農家を継ぐことになり、農業の経験がないことや知らぬ土地ということもあり、当初は不安であった。

近くの農事組合法人で農業を学ぶことができ、大変さと共にこの仕事の楽しさも学ぶことができた。

### 4 就農時の取り組み

#### (1) 技術の習得

農事組合法人での 2 年間の研修を通して、水田作物や野菜、ゆずなどの栽培管理について学んだ。

就農した後も、JA などの栽培管理や簿記の講習会に積極的に参加して、技術向上に日々努めている。

## (2) 資金の準備

認定新規就農者の認定を受け、現在は農業次世代人材投資事業（経営開始型）を活用している。

## (3) 農地・住宅の確保

農地は、義父の経営農地を一部継承したほか、高齢により農業をできなくなった方から、しっかり管理することを条件に借受けた。

住宅は、妻の実家に離れがあったので、そこをリフォームして住まいとしている。

## (4) その他苦労したこと

農業未経験だったので、知識が全くなく、最初は苦労した。

2年間農事組合法人で水稲、野菜、果樹の栽培管理などを経験させてもらい、多くのノウハウを学ぶことができた。

## 5 農業経営の特徴

生まれ育った土地で水稲の栽培経験がある妻は、農地確保と水稲を担当している。自分は、農事組合法人で研修した白ネギとゆず、麦、大豆を担当している。

互いに意見を出し合い、良い方法や反省、次への課題を決めている。

また、令和3年からは新たに「ひめの凜」（60a）の栽培にも取り組むこととしている。

## 6 これからの夢

義父の経営内容を継承しつつ、白ネギとゆずの栽培にも力を入れてき、地域の人たちに頼られる農家に成長していきたい。

## 7 成功したキーポイント

就農から2年、まだまだ力不足と感じ

ているが、地域の先輩方を始め、周囲の方々がとても親身に接してくださるので、2人とも楽しく農業をできていると思っている。

## 8 就農を目指す方へのアドバイス

やればやるだけ結果がついてくる農業ですが、天候などどうしようもないときもあります。

また身体が資本になるので全てにおいて硬くなりすぎず、何事も楽しみながら取り組むのがいいと思います。

### ○ 指導機関からのひとこと

交流会や講習会にも積極的に参加されており、農業に対する向上心がとても強いご夫婦です。

家族経営協定を結んでメリハリのある農業に取り組んでおり、将来に向けた道筋もしっかり見据えておられます。

今後ともご夫婦で協力しながら、地域をさらに盛り上げるリーダーとしてご活躍されることを期待しております。

### 執筆機関

南予地方局産業経済部八幡浜支局地域農業育成室  
西予農業指導班

電話番号 0894-62-0407



ネギの収穫を行う重原さんご夫婦